

いみず 市議会だより

Imizu City Congress News

No.78

令和7年5月1日発行

●発行／射水市議会 ●編集／広報委員会
〒939-0294 富山県射水市新開発410番地1
TEL(0766)51-6610 FAX(0766)51-6645
E-mail gikai@city.imizu.lg.jp



▲鰻絵と下条川千本桜まつり

市議会のくまき

1月

【臨時会】

31日 議会運営委員会、本会議、
予算特別委員会

2月

13日 議員懇談会

20日 議会運営委員会、全員協議会

3月

【定例会】

27日 議会運営委員会、本会議、
全員協議会

4月

17日 総務文教常任委員会
18日 民生病院常任委員会、広報委員会
21日 産業建設常任委員会

5日 本会議(代表質問)、
議会運営委員会、広報委員会
6日 本会議(一般質問)
7日 予算特別委員会
10日 総務文教常任委員会
11日 民生病院常任委員会
12日 産業建設常任委員会
17日 予算特別委員会
18日 予算特別委員会、議会運営委員会
19日 本会議、議会運営委員会

代表質問



【自民射水の会】

中村 文隆 議員



- 1 文化施設の再編整備の進め方について
- 2 小杉駅周辺の再開発について
- 3 公共施設への空調整備について
- 4 エネルギー高、物価高への対策について
- 5 下水道施設の老朽化対策について

問①▶ 新湊中央文化会館と小杉文化ホールの集約について伺う。

答①▶ 新湊中央文化会館及び小杉文化ホールは1か所への集約に取り組み、芸術文化振興や市民ニーズに対応した文化施設の機能や規模等について整理するとともに、想定される整備費を調査の上、施設規模や新設、大規模修繕、他施設との複合化など、あらゆる施設の整備方法を検討し、令和13年度まで出来るだけ速やかに、幅広い視点で整備方針を取りまとめたい。

問②▶ 小杉駅周辺の再開発について伺う。

答②▶ 現在、将来ビジョンをイメージするパース図を作成している。都市計画課内に「駅周辺まちづくり推進班」を新たに設置し、引き続き小杉まちづくり協議会と連携しながら、主に地元住民や商業者を対象にまちづくりに対する想いと課題を抽出する意見交換や講師を招いた勉強会、ワークショップを開催する予定であり、地域が主体的にまちづくりに取り組む機運の醸成を一段と高め、小杉駅周辺地区まちづくり基本構想の具現化を目指していく。富山高岡広域都市計画の区域区分の見直しについては、関係機関との調整が整い次第、

都市計画法に基づく手続きを経て都市計画決定を行う予定である。

問③▶ 学校体育館の空調整備について伺う。

答③▶ 令和7年度から整備する新湊放生津小学校体育館に新たに設置し、他の学校体育館への空調設備の整備については、各校の立地場所や体育館の老朽度、断熱状況等を調査した上、国の支援制度や市の財政負担等も考慮しながら、令和7年度中には具体的かつ現実的な整備計画を策定し、計画的な整備に努めたい。



問④▶ 中小企業や小規模事業者へ向けての対策について伺う。

答④▶ 消費喚起事業の経費を新年度予算として計上するとともに、4月1日オープンの射水市ビジネス支援センター（スイッチ・イミズ）にて、常駐のビジネスアドバイザーが企業のDX化や新商品開発、販路拡大等、幅広い分野において伴走支援し、中小企業者等の利益増加を目指す。

問⑤▶ 下水道管路の老朽化と対策の進め方について伺う。

答⑤▶ 令和5年度末時点で法定耐用年数50年を経過した汚水管路は、総延長約36キロメートルであり、10年後となる令和16年度末に総延長は約115キロメートルに増加する見込みである。資材高騰や人手不足の影響を受ける事も想定されるが、官民連携や国の補助金を活用しながら、計画的な更新を進める方針である。

その他の質問

- 新年度予算について
- 射水平野土地改良区について
- 台湾士林区との友好交流について
- 本市公共交通について
- こども家庭部の創設について



代表質問



【いみず市政会】
金 賢 志 議員



1 新年度予算編成について

2 農業関係について

3 上下水道施設の安全性について

4 震災復興方針について

5 射水市民病院について

問①▶ 新年度予算編成の特徴及び今後の財政運営について伺う。

答①▶ 喫緊の課題である能登半島地震からの復旧・復興の取組や人口減少対策、こどもまんなか社会の実現に向けた取組など、重点施策として優先的、戦略的に取り組む施策には、予算特別枠を設け予算の重点化を図った。今後は、生産年齢人口の減少など、税収の大幅な増加が見込めない中で、社会保障関係費や人件費など義務的経費の増加に加え、公共施設の更新や物価高騰、賃金上昇等への対応により、さらに厳しい財政状況が想定される。引き続き、歳入歳出両面から不断の行財政改革の取組を徹底し、将来にわたり健全で持続可能な財政運営に努めていく。

問②▶ 令和7年度の新たな農業支援施策について伺う。

答②▶ 農地の集積・集約化の推進に関する市単独補助制度を新設し、耕作条件の改善を図る施策に取り組む。また国の補助制度を活用し、集落営農組織の活性化に向けた効率的な生産を行うための共同利用機械等の導



入経費に対する支援を行うなど、地域計画の実現に向けた取組を実践していく。

問③▶ 下水道管路の災害復旧計画及び管理方針について伺う。

答③▶ 令和6年度に約6.3キロメートル、令和7年度に約5.5キロメートルの復旧工事を実施する見込みとし、災害復興ロードマップで示した令和8年度末を目途に復旧を進めている。下水道管路の管理については、国から示される方針に基づき、管理方法の見直しを図りつつ、適正な維持管理に努める。

問④▶ 液状化被害により転出された世帯数と復興方針について伺う。

答④▶ 液状化被害が集中した港町地区の一部における転出状況は、発災後から令和7年2月末までに12世帯21名の方が転出され、現在は44世帯102名となっている。まずは、震災からの復旧を最優先に行うこととし、当該地区の現状及び住

民の意向調査等を踏まえ、液状化対策の実施を予定している。

問⑤▶ 射水市民病院の医師確保に対する考え方について伺う。

答⑤▶ 医師確保は、効率的で健全な病院運営を行うための最重要課題の一つで、地域の基幹病院として地域医療を担うためにも必要不可欠なものと捉えている。令和7年2月現在、常勤医師は19名で、安定した病院運営のためには少なくとも21名以上の医師が必要と考えている。今後も、富山大学附属病院との連携強化の取組を展開することで医師確保につなげ、持続可能な地域医療提供体制の整備を図っていく。



その他の質問

- 大学誘致について
- 中学校の部活動について
- 観光振興について
- 消防団について
- 射水平野土地改良区への支援について
- 市長選挙について

代表質問



【自民議員会】
寺岡 伸清 議員



- 1 射水市の人口について
- 2 東京圏と射水市との違いの認識について
- 3 合併20周年にあたっての所見について
- 4 指定管理者制度運用と外郭団体改革について
- 5 小杉駅周辺まちづくりの取組について

問①▶ 射水市の将来人口及び射水市の人口が増加に反転するマインドづくりが必要ではないのか。

答①▶ 次期人口ビジョンでは2060年における目標人口を70,000人に設定している。これは、直近の人口動態や国立社会保障・人口問題研究所の推計人口62,823人を7,000人以上上回る意欲的な目標である。また、持続可能なまちづくりには移住者を呼び込むだけでなく、地域特性に応じた取組が必要であり、第3次射水市総合計画等に位置付けた各種取組を着実に推進することがマインドづくりにもつながると考える。

問②▶ 若者が東京圏に流出する原因の一つに遊びと文化的環境があるのではないのか。

答②▶ 東京圏と本市とでは「遊び」の要素や「文化的環境」に違いがあると認識している。東京では各種文化的イベントの開催や自由なファッションやライフスタイルを許容してくれる魅力がある。一方で本市は適度な田舎というリラックスできる環境のほか、地元特産物や伝統行事を楽しむ暮らしがある。東京圏とは異なる魅力を積極的に発信し、より多くの世代に関心を持ってもらえるよう取

組を進めていく。

問③▶ 今年で合併20年となるが、この間、旧市町村間の一体感の醸成は進んだと考えているか。

答③▶ 一体感の醸成については、射水市民憲章の制定等をはじめ、射水ブランドの象徴であるムズムズくんなどは広く市民に認知されているものと認識している。また、「協働のまちづくり」における地域間連携を通じて住民同士の一体感がより強固なものになったと思っている。本市は地域ごとに歴史や文化の違いがあり、その多様性が本市の魅力ともなっており、それぞれの地域の魅力や特性を生かしながら今後さらに一体感の醸成が深まるよう取り組んでいきたい。

問④▶ 外郭団体改革に取り組む必要があるのではないのか。

答④▶ 本市では、合併を機に外郭団体の見直しを行い、自主的・効率的な運営体制の構築に努めてきたところであり、今後も社会情勢の変化や求められるニーズに

合わせて見直すことで、市民サービスの向上に努めることが重要である。各団体の設立経緯等を踏まえつつ、他自治体の取組を参考にしながら調査・研究していく。

問⑤▶ 事業を円滑に進めていくための取組について伺う。

答⑤▶ 当該地区は地図混乱地域※であり、地積や公図整理の必要性がある。このことについては地元三ヶ・戸破地域振興会から地図の整備に対する要望書が出されており、本市としても国に働きかけをしている。また、令和7年度から都市計画課内に「駅周辺まちづくり推進班」を設置し、小杉駅周辺地区まちづくり基本構想の具現化を強く推進することで、地域の活性化や賑わいの創出を目指していく。



その他の質問

- 観光まちづくり課移転稼働について
- 部活動地域展開について
- 地域振興会等の維持活性化について
- 子ども施策の強化一元化に対する取組について

※ の用語については、最終ページに解説があります。

一般質問



大垣 友和 議員

- 1 寝たきり高齢者等おむつ支給事業について
- 2 避難所備蓄品について
- 3 学校教育におけるデジタル技術の活用について
- 4 歩くことをきっかけにした健康増進事業について

問①▶ 支給要件が見直しになった経緯について伺う。

答①▶ 交付金の経過措置の要件として事業の縮小に向けた取組が必要であり、本事業を持続可能な制度として維持していくため見直しを図ったものである。

問②▶ 災害時備蓄品の取扱いについて伺う。

答②▶ 能登半島地震で使用した備蓄品は、備蓄量に対し食料は約30%、飲料水約22%、毛布約44%であった。津波警報が発表され、沿岸部へ物資の輸送が困難であったため分散備蓄の効果があったと考えており、引き続き取組を進めていく。

問③▶ 教科書の運用について教育委員会の見解を伺う。

答③▶ デジタル教科書の利点と課題を検討し、紙の教科書とのハイブリッド型の運用も含めて最適な活用方法を調査・研究していく。

問④▶ 今後の展望について伺う。

答④▶ 呉西6市連携事業などの取組について、各種関係団体等とも連携し、歩く健康づくりの普及定着を推進していく。

その他の質問

- 文化財の活用について
- オリバースポーツフィールド射水について

一般質問



杉浦 実 議員

- 1 上下水道の安全・安心の確保について

問①i▶ ピーフアス※（有機フッ素化合物）に関する市内の調査地点と結果について伺う。

答①i▶ 本市では令和5年度から地下水の水質検査を実施しており、全てで暫定目標値を下回っている。県でも調査を行っており、市内の調査地点は、地下水では、川口、海老江七軒、草岡町、津幡江、黒河、大江、生源寺、小島の8地点、河川水では、和田川、内川の山王橋と西橋、下条川の稲積橋、新堀川の白石橋の5地点であり、全てで暫定目標値を下回っている。

問①ii▶ 令和7年度の検査スケジュールと市民への報告について伺う。

答①ii▶ 地下水（原水）は、5箇所の井戸を1年に1回、水道水（浄水）は、中伏木及び本江の末端監視局にて1年に1回実施することにしており、広報及びホームページで結果を公表し、安全安心な水道水の品質確保を図っていく。

その他の質問

- 伏木富山港湾湾計画の改訂に向けた市施策の反映について
- 米ニューヨークタイムズによる波及効果を生かす方策について

一般質問



山本 満夫 議員

- 1 太閤山地区リノベーション計画について

問①i▶ 令和7年度の都市再生整備計画の事業内容について伺う。

答①i▶ 令和7年度の主な事業内容は、安全で歩きやすい歩行空間の創出を目指し、太閤山コミュニティセンターから富山県立大学へ向かう市道太閤山701号線や薬勝寺池公園から商業施設に向かう市道中太閤山800号線のほか、市道3路線にて、側溝の蓋掛け等により、歩道を広げる整備に向けた調査・設計を行う予定である。

問①ii▶ 太閤山地区内において、バス交通を補完する新たな交通手段について、現在どのような検討を行っているのか伺う。

答①ii▶ 当該計画では、地域交通の維持・充実を掲げており、推進協議会において、多くの人が、手軽に移動できる手段を新たに導入し、移動の利便性や街なかでの人の回遊性を高めることで、地域の魅力向上を目指し、電動キックボードの導入を検討している。

その他の質問

- 育児休業・介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律の改正について
- 射水市犯罪被害者等見舞金支給要綱の制定について

一般質問



西尾 哲 議員

- 1 水稻生産について
- 2 スポーツ振興について
- 3 小杉駅周辺の地籍調査について

問①▶ 集落営農組織の経営状況について伺う。

答①▶ 平成2年以降米価は下落傾向にあった。また農業用機械や肥料、燃料等の高騰により経営は厳しい状況である。今後、国により製造・流通・販売コストを考慮した適正な価格設定がなされることで経営が安定すると期待している。

問②▶ 学校体育施設の開放に関する規制緩和について伺う。

答②▶ 社会体育施設について、冬季の夜間照明施設利用を可能としたところであり、まずはその利用実態の把握に努めていく。

問③▶ 小杉駅周辺の地籍調査について伺う。

答③▶ 駅北側地区は、地図と現況との食い違いが随所にみられる地図混乱地域*であり、適正な土地利用の妨げとなっている。このことから、地籍を整備する事業として法務局地図作成事業の実施について働きかけを行っている。



その他の質問

- 人生百年時代に合わせた生涯学習の推進について

一般質問



加治 宏規 議員

- 1 資材高騰による対策と計画について
- 2 道の駅新湊隣接地におけるホテル進出について

問①▶ 新湊放生津小学校整備事業について伺う。

答①▶ 放生津小学校と新湊小学校との新設統合により、現新湊小学校の大規模改修工事等を行うこととしている。令和7年度当初予算においては、新湊放生津小学校整備費として2年間の継続費を設定し、令和7年度分10億5,266万8千円、令和8年度分26億915万7千円、合計36億6,182万5千円を計上している。

問②▶ 道の駅新湊隣接地におけるホテル進出の計画と現在の進捗状況について伺う。

答②▶ 当初の計画では、昨年春に着工し、今年11月の道の駅新湊のリニューアルオープンと同時に開業するスケジュールであったが、ホテルの整備事業者からは、現時点において明確な着工時期が示されていない。本市としては引き続き、早期着工に向けて働きかけていく。

その他の質問

- 消雪施設について
- 公共施設及び未利用市有地等に関する民間提案事業について
- 保育に対する考え方について
- 海王丸について

一般質問



西元 勇司 議員

- 1 不妊治療費助成制度の対象者の女性年齢制限43歳未満の撤廃について
- 2 不妊治療終了後の未産うつPTSD発症状況と心のケア相談室開設について

問①▶ 不妊治療費助成制度の県内自治体の女性年齢制限撤廃増加への見解について伺う。

答①▶ 子どもを望む方のために、不妊治療に係る経済的負担の軽減を図ることの必要性については認識している。本市では、国が定める保険適用の要件としている年齢に基づき母体の健康リスクや精神的な負担面にも配慮し、これまで事業を実施している。

問②▶ 不妊治療終了後の未産女性の心のケア相談室開設と必要性の見解について伺う。

答②▶ 本市では、不妊治療終了後の未産女性の心のケア相談室の開

設の予定はないが、現在実施している「こころの健康相談」事業において、公認心理師が来所相談や訪問により対応しているほか、随時、保健センターの保健師が相談を受ける体制としており、引き続き未産女性の心のケアにつとめていく。

その他の質問

- 企業後継者不足に乗じた悪質M&Aトラブルと解決策について
- 和田川ダム緊急放流による庄川合流部の大島北野地域の洪水対策について
- 射水市の誤読と周知状況、合併20周年記念PR対策について

一般質問



石田 勝志 議員

1 訪問介護サービスの縮小が、市民生活に与える影響について

問① i ▶ 射水市内の訪問介護事業所数の推移について伺う。

答① i ▶ 直近5年で、廃止となった事業所は6事業所であり、一方、新たに2事業所が開設していることから、全体としては4事業所減となっている。

問① ii ▶ サービスを必要とする市民への影響について伺う。

答① ii ▶ これまで通りのサービスが受けられなくなった方もおられることから、少なからず市民生活に影響があったものと捉えている。高齢化が一層進展する中、高齢者が住み慣れた地域で安心して生活し続けるためにもヘルパーの確保が重要である

と考えている。

問① iii ▶ 今後の対策と方向性について伺う。

答① iii ▶ 訪問介護サービスを含め、全ての介護保険サービスについて、安定的な提供を確保できるよう、有効な取組を調査・検討していく。



その他の質問

- 配偶者からの暴力被害者への公営住宅の入居について
- 射水市出生祝いクーポン券交付事業のあり方について

一般質問



高畑 吉成 議員

1 学校タブレットについて

2 いじめ防止への啓発について

問① i ▶ 更新するタブレットの仕様について伺う。

答① i ▶ Microsoft Windows 端末から Google Chromebook に変更し、ディスプレイは回転できるコンバーチブルタイプで、ブルーライトの低減効果が認められるものを採用した。

問① ii ▶ 心の悩みの相談先一覧のフォルダ設置について伺う。

答① ii ▶ 身近に相談窓口の情報がある事が大切であり、学習専用端末の利用も有効な手段の一つである。

問② i ▶ いじめの実態について伺う。

答② i ▶ 令和5年度の認知件数は、小学校で140件と令和4年度に比べ55件増、中学校で58件と1件減であ

り、SNS上のいじめなど解消が確認しにくい事案も増えている。

問② ii ▶ いじめへの対応を伺う。

答② ii ▶ いじめを受けた者の保護を最優先し、絶対に守り通すという気持ちを持ち、いじめたとされる子どもの言い分にも耳を傾け、いじめは絶対に許されることではないと理解させることが大切である。

問② iii ▶ ピンクシャツデー[※]の導入について伺う。

答② iii ▶ いじめ反対活動の一つとして紹介し、子どもたち自身の取組を支援していく。

その他の質問

- 港町の液状化対策について

一般質問



根木 武良 議員

1 災害時のトイレ対策について

2 災害時における対策について

問① ▶ 避難所はもとより、在宅避難者や帰宅困難者等を含めた必要数を確保すべきではないか。

答① ▶ 災害時のトイレ対策については、衛生面や健康被害防止の観点から重要と考えており、呉羽山断層帯による被害想定を踏まえた予測避難者数を基に簡易トイレの備蓄に取り組んでいる。また在宅避難者のトイレ対策として、家庭での簡易トイレの備蓄啓発に努め、帰宅困難者等については、調査・研究していく。

問② ▶ 家庭単位で過ごせるテントや簡易ベッド等を備蓄すべきではないか。

答② ▶ 避難所の集団生活は、様々

なストレスによる健康被害が懸念され、プライバシー確保のためのテントや間仕切り、床からの冷気対策等のための簡易ベッドは重要であり、避難所生活の負担軽減に向けた備蓄対策等に努めていく。



その他の質問

- 物価高騰対策について
- 人事院規則の一部改正に伴う対応について

総務文教常任委員会

議案13件及び報告1件を可決(承認)すべきものとしてしました。

所管事務について6件の報告を受けました。

放生津小学校跡地施設の利活用に関する基本方針(案)について

学校としての役目を終えた後も、長く愛される施設となるよう利活用を図るもので、テーマを「学びを通してつながりを大切にする居場所」と定め、公的な利活用として、防災避難施設としての機能や放生津保育園の移設等を掲げた。

整備・運営の事業手法については、サウンディング型市場調査等を通して、従来型の公設公営に加え、PPP・PFI手法等を検討し、令和9年度以降、必要な施設改修を経てスムーズに利活用が開始できるよう取組を進める。

問 保育園を移設することで、民間活用に支障をきたさないか。また、多くの人が出入りするような施設の一部に保育園があることに問題はないか。

答 管理区分を明確にすることにより、他の民間活用への支障はないと考える。また、保育園が複合施設にあることで、働く大人との関わりや様々な体験が、学びにもつながる。保育園の安全・安心はしっかりと確保してまいる。

民生病院常任委員会

議案19件を可決すべきものとしてしました。所管事務について13件の報告を受けました。

射水市不妊治療費助成に関する条例の一部改正について

(議案第33号)

不妊治療を受けている夫婦に対し、経済的な支援の充実を図るため、助成金の限度額を「1年度内につき10万円」から「1年度内につき30万円」に改めるもの。

問 助成金の限度額を30万円にしたこと、また、対象者を43歳未満としていることについて理由を問う。

答 不妊治療費助成は市単独の事業である。本市として、子どもを欲しいと思われる方へ、より手厚く支援をしたいと考え30万円という金額を設定した。

対象者の年齢については、医学的知見に基づいて設定されたものである。今後はより若い年齢からライフプランを考えるプレコンセプションケアにも力を入れていきたい。



産業建設常任委員会

議案12件を可決すべきものとしてしました。所管事務について10件の報告を受けました。

射水市下水道事業ビジョンの見直しについて(素案)

近年の下水道事業を取り巻く厳しい環境変化の中、今後も下水道のサービスを継続的かつ安定的に提供していくため、現状分析と将来予測を実施し、今後取り組むべき課題や方向性を示すため、計画期間から中間年度を迎えたことから、現行の「下水道事業ビジョン」を見直すもの。

問 埼玉県八潮市の道路陥没事故を受け、本市の下水道管の現状を問う。

答 耐用年数の50年を経過している下水道管は約36キロメートルあり、腐食の可能性があるヒューム管が多いため、計画的に改築事業を進めている。それ以外の昭和末期から平成初期にかけて整備された管については、塩化ビニール管で整備されており、管自体の腐食の可能性は、少ないと考えている。



- 主な事業**
- 第2子保育料無償化
 - ママベビ助産師相談
 - ICT教育環境整備
 - 子育て支援アプリ「いみずく」の導入
 - 福祉人材就労定着緊急支援
 - 射水ビジネス支援センター運営
 - オーガニック野菜等生産拡大支援
 - 農地集積・集約化支援
 - 「ゼロカーボンシティいみず」推進
 - 内川周辺公共サイン整備
 - 市制20周年記念式典開催等
 - 液状化対策
 - 避難所初動運営キット設置
 - 地震検証結果等対応

**令和7年度
射水市一般会計予算**
(議案第2号)

歳入歳出の予算総額をそれぞれ
461億5000万円とするもの

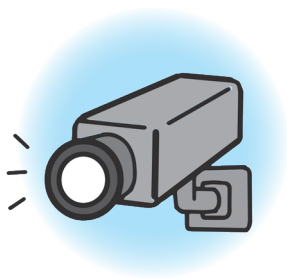
予算特別委員会

当初予算に関する質問者及び質問項目

3月7日
(予算説明)



日程	質問者	主な質問項目
3月17日 	金 賢志 委員	①もみ殻シリカ灰肥料普及拡大支援事業について ②木造住宅耐震改修等支援事業補助金について ③地域コミュニティDX活用モデル事業について など
	杉浦 実 委員	①企業団地適地調査業務委託について ②「寿司」を突破口にしたブランディング事業について ③海岸総務費について ④木造住宅耐震改修等支援事業補助金について
	大垣 友和 委員	①スターリンクを利用した非常時通信整備事業について ②ペットボトルの循環資源「水平リサイクル」について ③プラスチック資源一括回収事業について など
	山本 満夫 委員	①固定資産税について ②クーリングシェルターについて
3月18日 	中村 文隆 委員	①文化施設再編整備の進め方について ②小杉駅周辺のまちづくりについて
	西元 勇司 委員	①生活保護費について ②放生津小学校跡地施設の利活用に関する基本方針(案)について ③公共施設及び未利用市有地等に関する民間提案事業について
	高橋 久和 委員	①第3次射水市総合計画(前期実施計画)から見た新年度予算について ②令和7年度主要事業及び震災復旧・復興対応事業について
	山崎 晋次 委員	①富山県立大学との共同研究委託費について ②道路維持管理業務委託について ③道の駅新湊について ④太閤山浄化センター跡地について など
	石田 勝志 委員	①射水市福祉人材就労定着緊急支援事業について ②こども・若者の未来サポート事業について ③重層的支援体制整備事業について など
	根木 武良 委員	①市内の小・中学校体育館の断熱化とエアコン設置について ②戸破宝町周辺の浸水被害を防ぐための豪雨対策について
	堀 義治 委員	①公共交通について ②学校給食について
	寺岡 伸清 委員	①人口対策について ②文教ゾーンの魅力拡大について
	不後 昇 委員	①本市における介護認定の判定状況について ②こども家庭部の推進について
	中川 一夫 委員	①令和7年度予算について ②市政全般について
	加治 宏規 委員	①婚活事業補助金について ②通信施設整備事業費について ③市公式Vチューバー「いみずん」について



- 主な事業**
- いみず住まい等応援事業補助金
 - 万葉線運行費補助金
 - 防犯カメラ設置工事
 - 池多保育園送迎用等駐車場整備工事
 - 災害ごみ処分
 - 和田川浸水対策水門施設概略設計業務
 - 高潮対策施設監視カメラ設置等工事
 - 消防はしご車オーバーホール
 - 中太閤山小学校照明LED化工事
 - スポーツ施設修繕

歳入歳出にそれぞれ
4億2730万円を追加し、予算総
額を476億7443万6千円とす
るもの

(第8号)
(議案第9号)

射水市一般会計補正予算

令和6年度

予算特別委員会

補正予算に関する質問者及び質問項目

3月7日
(予算説明)



日 程	質問者	主な質問項目
3月17日 	中川 一夫 委員	①3月補正予算について ②市政全般について
	石田 勝志 委員	①地域交通対策費について
	山本 満夫 委員	①災害廃棄物処理事業費について ②射水市の基金について
	加治 宏規 委員	①市たばこ税について ②フットボールセンター使用料について ③災害対応派遣職員負担金について
	中村 文隆 委員	①中小企業振興資金代位弁済損失補償について ②雪害対策費について
	西元 勇司 委員	①セーフティネット支援対策費について ②生活保護扶助費について
	金 賢志 委員	①軽自動車税について ②防犯カメラについて ③梯子車オーバーホールについて
	大垣 友和 委員	①がん検診について ②地域密着型デイサービス事業所の閉所に伴う影響について
	高橋 久和 委員	①海岸河川総務費について ②芸術文化施設費について ③震災復旧・復興対応事業について
	根木 武良 委員	①小・中学校の給食費、学用品等の無償化について ②市有施設への太陽光発電設備の設置について ③介護報酬引下げによる訪問介護事業所の閉鎖を防ぐための支援等について
	山崎 晋次 委員	①災害ごみ処分費等について ②まちなみ環境整備事業について
	杉浦 実 委員	①移住・定住促進事業費について

1 月 臨 時 会

《会 期》1月31日／1日間

〔議 案〕

議決結果一覧表

番 号	件 名	結 果
第 1 号	令和6年度射水市一般会計補正予算（第6号）	可決

3月定例会

《会期》2月27日～3月19日／21日間

議決結果一覧表

[議案]

番号	件名	結果
第2号	令和7年度射水市一般会計予算	可決
第3号	令和7年度射水市国民健康保険事業特別会計予算	可決
第4号	令和7年度射水市後期高齢者医療事業特別会計予算	可決
第5号	令和7年度射水市介護保険事業特別会計予算	可決
第6号	令和7年度射水市水道事業会計予算	可決
第7号	令和7年度射水市下水道事業会計予算	可決
第8号	令和7年度射水市病院事業会計予算	可決
第9号	令和6年度射水市一般会計補正予算(第8号)	可決
第10号	令和6年度射水市国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)	可決
第11号	令和6年度射水市後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第2号)	可決
第12号	令和6年度射水市介護保険事業特別会計補正予算(第3号)	可決
第13号	令和6年度射水市水道事業会計補正予算(第4号)	可決
第14号	令和6年度射水市下水道事業会計補正予算(第4号)	可決
第15号	令和6年度射水市病院事業会計補正予算(第3号)	可決
第16号	射水市行政組織条例の一部改正について	可決
第17号	射水市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正について	可決
第18号	射水市職員の給与に関する条例の一部改正について	可決
第19号	射水市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正について	可決
第20号	射水市職員等の旅費に関する条例の一部改正について	可決
第21号	射水市企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部改正について	可決
第22号	射水市一般職の任期付職員の採用及び給与の特例に関する条例の一部改正について	可決
第23号	刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理について	可決
第24号	射水市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正について	可決
第25号	射水市印鑑条例の一部改正について	可決
第26号	射水市地域包括支援センターの人員等に関する基準を定める条例の一部改正について	可決
第27号	射水市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法等に関する基準を定める条例の一部改正について	可決
第28号	射水市地域包括支援センター運営協議会条例の一部改正について	可決
第29号	射水市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	可決
第30号	射水市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	可決

番号	件名	結果
第31号	射水市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について	可決
第32号	射水市子ども条例の一部改正について	可決
第33号	射水市不妊治療費助成に関する条例の一部改正について	可決
第34号	道の駅新湊条例の一部改正について	可決
第35号	射水市観光交流センター条例の一部改正について	可決
第36号	射水市都市公園条例の一部改正について	可決
第37号	射水市空き家等の適正管理及び有効活用に関する条例の一部改正について	可決
第38号	射水市水道事業布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準に関する条例の一部改正について	可決
第39号	射水市漁業振興基金条例の廃止について	可決
第40号	射水市新型コロナウイルス感染症対策基金条例の廃止について	可決
第41号	動産の取得について(射水市立小中学校児童生徒用学習専用端末)	可決
第42号	道の駅新湊(本館)大規模改修工事請負契約について	可決
第43号	射水市立大門中学校グラウンド改修(その3)工事請負契約について	可決
第44号	指定管理者の指定の期間の変更について(池多コミュニティセンター)	可決
第45号	指定管理者の指定について(コミュニティセンター7施設)	可決
第46号	指定管理者の指定の期間の変更について(道の駅新湊)	可決
第47号	指定管理者の指定について(道の駅新湊)	可決

[報告]

番号	件名	結果
第1号	専決処分の承認を求めることについて	承認

[諮問]

番号	件名	結果
第1号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	異議なき旨 答申

[議員提出議案]

番号	件名	結果
第1号	射水市議会委員会条例の一部改正について	可決
第2号	射水市議会の個人情報の保護に関する条例の一部改正について	可決
第3号	最低賃金のさらなる引上げと中小企業支援拡充を求める意見書	可決

[その他]

番号	件名	結果
	議会運営委員会及び各常任委員会の閉会中の継続審査	可決

《議員別賛否一覧／賛成と反対の双方があった議案について掲載》

番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	議決結果
議員名	石田 勝志	大垣 友和	西元 勇司	西尾 哲	金 賢志	杉浦 美	山本 満夫	寺岡 伸清	呉松 福一	加治 宏規	高畑 吉成	根本 武良	欠 員	中川 一夫	中村 文隆	山崎 晋次	不後 昇	吉野 省三	津田 信人	堀 義治	奈田 安弘	高橋 久和	
議案第2号	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	×			○	○	○	○	○	○		○	可決
議案第5号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×			○	○	○	○	○	○		○	可決
議案第6号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×			○	○	○	○	○	○		○	可決
議案第7号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×			○	○	○	○	○	○	※	○	可決
議案第28号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×			○	○	○	○	○	○		○	可決
議案第30号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×			○	○	○	○	○	○		○	可決
議案第31号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×			○	○	○	○	○	○		○	可決

○…賛成 ×…反対 ※…議長は採決に加わりません。

POINT 市議会だより用語解説

代表質問・一般質問における用語を解説しています。

地図混乱地域

▶P4・6

法務局が備え付けている地図に記載されている内容と、実際の土地の位置や形状が相違している地域



ピーファス

▶P5

有機フッ素化合物の総称。水に溶けやすく、撥水性、撥油性、熱・薬品に強い、光を吸収しないなどの性質がある。代表的なものとして、ピーフォス、ピーフォアがあり、環境中で分解しにくく、蓄積性が高いため、国内で規制やリスク管理に関する取組が進められている。

ピンクシャッター

▶P7

教職員や子どもたちがピンク色の服や小物を身に付けていじめ反対をアピールするほか、いじめに関する授業を行うなど、いじめについて考え、いじめられている人と連携する思いを表す日



行政視察を受け入れています！

射水市議会では、各種事務事業について議会関係者の皆様の行政視察の受け入れを行っており、令和6年度は下記の皆様が当市議会を訪れました。

視察日	団体名	人数	テーマ
5月8日	埼玉県上尾市議会 政策フォーラム・市民の声あげお	7	放課後対策事業運営委員会および放課後子ども教室・土曜学習推進事業、「とやまっ子さんさん広場」について
7月2日	新潟県柏崎市議会 総務常任委員会	9	地域公共交通について
7月4日	岩手県一関市議会 輝郷会	4	アグリテックバレー構想について
7月31日	沖縄県名護市議会 経済建設常任委員会	9	移住定住施策と空き家対策事業について
8月28日	富山県小矢部市議会 新政	9	道の駅の運営状況等について
10月8日	愛媛県伊予市議会 議会運営委員会	8	議会活動の活性化について、政務活動費の後払い方式について
10月28日	兵庫県赤穂市議会 政翔会	2	射水市の陸上養殖について
10月29日	長野県伊那市議会 総務文教委員会	8	AIオンデマンドバス「のるーと射水」について
11月1日	富山県小矢部市議会 交通観光特別委員会	9	道の駅新湊の整備事業について
11月1日	千葉県白井市議会 総務企画常任委員会	6	随意契約保証型民間提案制度及び公共施設包括管理業務委託について
11月7日	東京都墨田区議会 企画総務委員会	11	公共施設の包括管理業務委託について
11月8日	東京都清瀬市議会 福祉保健常任委員会	8	重層的支援体制整備事業について
11月14日	長野県佐久市議会 公明党	3	子どもの権利支援センターについて
3月27日	東京都荒川区議会 自由民主党荒川区議会議員団	11	ゼロカーボンシティ実現に向けた取組について

●広報委員会 [委員長] 津田 信人 [副委員長] 加治 宏規
[委員] 高畑 吉成、不後 昇、堀 義治、奈田 安弘、高橋 久和

6月定例会は、 6月6日(金)から始まります

会期日程は、決まり次第ホームページに掲載します。

詳しくは、議事調査課(TEL 51-6610)までお問い合わせください。



傍聴者数

1 月 臨 時 会
本会議 … 4 人
委員会 … 2 人
合計 6 人

3 月 定 例 会
本会議 … 23 人
委員会 … 15 人
合計 38 人